

福島高教組「セット共済（団体生命共済）」一律加入の意義について

- 1 「セット共済（団体生命共済）」一律加入の意義について
 - (1)健康上の理由から、私的保障の備えが難しい組合員を含め、組合活動の根源である「相互扶助」＝「助け合い」に繋がる。
 - (2)組合員の福利厚生の上昇
 - ① 組合員の死亡・障がい・入院など、万が一への備えができる。
 - ② 低額な掛金で、確かな保障が可能である。

- 2 福島高教組「セット共済（団体生命共済）」について
 - (1)福島高教組「セット共済」は、福島高教組組合員だけが利用できる、「団体生命共済」「火災共済・自然災害共済」「交通災害共済」がセットになった、こくみん共済coop〈全労済〉の共済制度です。そのうちの「団体生命共済」は、組合員の死亡・障がい・入院などを保障する制度です。

- 3 団体生命共済のメリットについて
 - (1)一律加入分（10口・掛金510円）については、保険告知の必要なく加入できる。
 - ① 健康上の理由から、他の共済や生命保険に加入できない方を助けることができる。
 - (2)集団で加入することにより、掛金の低額化が図れる。
 - (3)年齢・性別に関わらず、掛金が一律のため、生涯掛金が見通せる。
 - (4)1年更新のため、こまめな見直しができ、保障の無駄を見直せる。
 - ① ライスステージに応じた最適な保障額に見直せる。
 - (5)私的保障の負担減により、可処分所得（事由に使えるお金）の増加が見込める。

- 4 組合の目的について（高教組規約第4条より）
 - (1)組合員の福利厚生に関する事
 - ① 福利：幸福と利益
 - ② 厚生：健康を維持・増進し、経済的にも不自由のない生活ができるようにすること



目的を達成するための具体的な取り組みのひとつが、
「セット共済（団体生命共済）」への一律加入です。